

会報 第39号(平成28年) 島根県精神当事者連絡会

講演会

投稿郵便先：〒690-0823 松江市西川津町 869-14 NB 6富士 102号
安達 健太郎方 島根県精神当事者連絡会
事務局郵便先：〒699-0552 出雲市斐川町中洲 391-2 コーポグリーンライフ 12号
畠 貴純

ピア・ソーター、ピア・カウンセリングの研修に参加して

竹下 憲二

9月12日、13日に岡山へ、アステラス製薬の、ピア・ソーター、ピア・カウンセリングの研修に行ってきました。講師は東北福祉大学の先生で、御自身も当事者の先生でした。中国、四国からはもちろん、大阪からも参加された方もいらっしゃいました。筋無力症友の会の方、賢友会の方、筋委縮性側索硬化症の方、岡山の難病団体連絡協議会の方、死産、流産を経験された母親の会の方、軟骨無形成症患者家族の方、乳がん患者会の方、いろいろな難病、障がいに苦しんでいらっしゃる、患者、家族、支援者の方々が集まり研修をうけました。中国・四国地方の難病、障がい者団体の交流を図る意味合いも、あったようです。

平成27年11月10日(火)第47回島根県精神保健福祉大会 島根県民会館(松江市)にて



大会の模様



リーフレット配布の模様

第47回島根県精神保健福祉大会に参加して

事務局長 畠 貴純

11月10日(火)に、松江市の県民会館で、第47回島根県精神保健福祉大会がありました。私ども島根県精神当事者連絡会では、来賓として出席したり、恒例のリーフレット配りをしました。合計二百数十部を配布することが出来、私たちの活動を少しでも理解してもらうことが出来たと思います。遠くは、益田市や浜田市からの参加もあり、有意義な大会になったと思います。今後も、この大会に参加・協力をていきたいと思います。

平成27年12月12日(土)第6回しまねこころの交流会 イーガ(益田市)にて



島根県精神当事者連絡会 会長挨拶



益田保健所 村下所長挨拶



パネルディスカッションの模様



グループワークの模様

第6回しまねこころの交流会 アンケート結果 テーマは「明日のために一歩外へ」でした

参加人数 70名 アンケート枚数 45枚 回収率 64%

○当事者	30代1名	40代7名	50代8名	60代3名	他1名	
○家族	60代2名	70代1名	○ボランティア	40代1名	60代7名	70代4名
○医療・福祉関係者	20代1名	30代1名	40代1名	60代2名	70代1名	
○行政	20代1名	40代1名	○一般	40代1名	60代1名	

●感想(当事者)

- ◎自分も共感できる内容だった ◎いろんな立場の人と話せてよかったです
- ◎こういう場に一般の人が来てくれればいいと思った
- ◎病気で苦しんだり、悩んだりしているのは、私だけではないと思った
- ◎障がいがあっても、勇気を出して、一歩外へ出ることはいいことだと思った
- ◎たくさんの顔も見れて、自分もみんなも、大変なんだから頑張ろうと思いました
ありがとうございました
- ◎新しい発見ができた ◎自分を見つめ、考えるきっかけになった
- ◎いろいろな人たちの、話を聞いていたら、自分も少ししゃべれて、いいと思いました
- ◎島田さんの話が良かった。とてもたくましいと思った
- ◎当事者の経験談を、自分の事と重ね合わせて聞いた
- ◎自分の経験を、今話せる事は素晴らしいことだと思います。私は一人暮らしをしていますが友人も少なく・・・
- ◎岡田さんの、介護面での苦労話について、共感しているのでもっと詳しく知りたかった
- ◎精神障がい者が、精神障がい者の弟と、高齢者の両親、3人の面倒をみるのは、経済的、身体的、精神的、苦痛があります

●感想(家族)

- ◎当事者の方の発病、その後の生活について話してもらえて、良かった。子供:40代:と同じだと思ったら、又参加したい本人が外へ出られない状態なので、本人にも聞いて欲しい。当事者同士、話す場が大事です
- ◎自分の事がわかつていたので、感心しました
- ◎発表者の皆様の、考え方がしっかりしていました



●感想(ボランティア)

- ◎みんなの本音が、話し合えてよかったです
- ◎こころの交流会にはじめて参加しましたが、よい会だと思いました
- ◎当事者の力量が、年々上がっているようで、頼もしく感じられた
- ◎島田さん、しっかり話をされ、話をまとめられる中で、自分の事を、自分で理解されたのではないかでしょうか
- ◎お互いに理解しあえる、社会・地域・家族になりたい。自分のことを、把握して話せるようになりたい。支援が必要

●感想(医療・福祉関係者)

- ◎やはり当事者さんの発言・発表は心に響きます。岡田さんにお会いしたいと思いました
- ◎自分の枠を越え、他者に思いを向ける所まで自分を持ち上げられたその努力と進化に感動した
- ◎具体的・現実的な当事者の声が聴けた
- ◎これからは、ソーシャルを大事にする事が、ポイントになると思いました
- ◎たくさんの思いが、自分の中にわいてきた

障がい者に対する、差別、偏見をなくすための、シルバーリボンのキャンペーンを行っています。ぜひ協力をお願いいたします。

〈ホームページ開設について〉

[ホームページ進行状況について]
アップが遅っていましたが、平成27年12月初旬にはアップが完了しました。
誠に申し訳ありませんでした。
ホームページの検索文字は「精神当事者連絡会」にしてください。
しまね県精神当事者連絡会として、見つかります。

●原稿を募集します。投稿され、掲載された方は、若干の御礼をしますので、お願ひいたします。